



# 成人を迎えた 私の決意

～新たなる一歩～

## 教師を目指す



西赤砂 山田 哲也

私は今、親元を離れ一人暮らしをしています。学業、家事、サークル、アルバイトと全てを両立して行うことの大変さを感じながら過ごしています。今思えば、当たり前のように作って貰っていた食事や、部活動で使った泥まみれのユニフォームを洗濯してもらっていた高校生までの生活が羨ましい反面、両親に感謝の気持ちを言葉や行動でもっと示せばよかったと反省もしています。実際、今まで何となく自分の好きなことをやらせてくれた両親には、感謝の気持ちでいっぱいです。また両親だけではなく自分を支えてくれた多くの方々にもとても感謝しています。

さて私は今教師を目指し、大学で教育学を学んでいます。きっかけは、小学生の時児童一人ひとりのことを真剣に考え、子どもたちと一緒に楽しくながら授業をつくっている恩師と出会い、私もこの恩師のようになりたい、子どもたちに夢を持たせるような授業をしたいと思いついて教師を目指しています。私自身今年成人式を迎え、社会的には大人になりますが、人間としてまだまだ未熟者です。知らないことも経験しなければならぬことも多くあると思います。しかしながらこのことを正面から受け入れ、大人としての自覚と責任をもち、様々なことに挑戦していきたいと思えます。そのうえで失敗や挫折を乗り越え、将来に向けて一歩一歩進んで行きたいです。



## 自分をより大きく



中央通り 大槻 駿介

私たちの学年が今年成人という節目を迎えることに、正直驚きを感じています。少し思い返すと、小中学生の頃の記憶が鮮明に蘇ります。そんな私たちが成人を迎えるにあたって、多くの方々の支えに感謝したいと思えます。

一人暮らしを始め、今まで当たり前だと思っていた家事の大変さを知ることになり、アルバイトによってお金の重みを知りました。これにより、今まで以上に両親や祖父母に対する感謝の気持ちが大きくなりました。県内にいるにも関わらず、ろくに連絡もせず、実家に戻りもしないことを申し訳なく思っています。常に感謝しています。

成人するということは、一人前の大人として見られるようになるということだと思います。私自身で考えると、まだまだ一人前どころか半人前にも至っていないかもしれません。大人になるにあたって、様々な面で大きくなる必要があると思います。精神面での器、多くの知識、様々な経験の量、大人としての自覚や責任の意識。今の私にとって、大きくすべきところはこれだけではありません。

社会に出れば自分個人の能力が求められます。今の私はまだ自分を成長させられる環境にあるのです。この環境の中で仲間や先輩、両親の力を借り、より成長した状態で社会に出られるよう、感謝の気持ちと大人としての自覚を忘れずに自分を「大きな人」に成長させたいと思います。

## 挑戦



西鷹野町 島田 実歩

新成人になり、まず私を感じたのは「特に何も変わらない」ということです。しかし、新成人になった自覚が無いという意味ではありません。十代の頃から少しずつ、大人になるための準備をしてきたからこそ、いざ新成人になってみて慌てたり焦ったりと、大きな変化に戸惑うことが無いのだと思っています。具体的に準備とは、「たぐさんの経験を積む」ことでした。十年間続けたバスケットボール、専門学校への進学、一人暮らし、海外一人旅など、全て自分で望み挑戦して、結果的にはプラスの経験にすることができました。これらの裏には、常に両親の支えがあり、そのお陰で、私はやりたいことが何と自由なことができました。

支えと一言で言っても中身は濃く、一番大変だったのではないかと思うのは、「責任をとる」ことです。未成年の私が何か起こしてしまった時、代わりに責任をとるのは両親なのにもかかわらず、常に物事に挑戦させてくれたのは、両親が私を信頼してくれていたからだ。今更ながら気づき、感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、全ての責任をとらなくてはいけません。そのために、常に先のことを見据えて慎重に行動し、それでも挑戦する自分らしさは忘れない人間で居続けようと思います。

## 一人前になるということ



桜町 濱 彩華

二十歳になり社会的には大人の仲間入りをしたことで、成人し一人前になるということについて、考えるようになりました。私は高校を卒業後大学に進学し、東京で一人暮らしをしています。慣れない土地で生活をする中で、どんな些細なことであっても、多くの人の支えがあったからこそ成り立っていたのだということ、強く感じるようになりました。友人や恩師、そして常に私を側で見守り支えてくれた両親に大変感謝しています。

私は今大学で、以前から学びたかったメディアの影響やメディアリテラシーについて勉強しています。バイトもして、小学校からやっていたバスケットボールも続けています。毎日がとても充実しており、目まぐるしく過ぎていきます。充実してはいますが、今の私は、この今を生活することで精一杯です。一人前の大人の本分である私の両親のように、誰かの支えになつたり、全て自己責任の上で生活したりするというには、まだまだ遠いです。

一人前の大人になるために、今何ができるでしょうか。今はまだまだ未熟ですが、自己実現の下積みとして、今やるべきことと今やりたいことの両立をしていきたいと思えます。自分がやらなければならないことと向き合い、自分のやりたいことを見つけていく上で、立派な一人前の自分というのをつくり上げていきたいです。